

No. 110

泉南走ろう会

先づ 泉南スポーツ社
0724-834653

雨男と、に 極まる

会長 遠健三

大江山マラソン大会参加者

大阪より奈良 四三・九五キロメートル大会

参加者 14

その一

これはなんじゅ、「鬼伝説」一〇〇〇年記念かや、大江山登山マラソン大会とは、かやは京都府加悦町のことでして、加悦町は何年も前から村おこし、ガンフル割として、マラソン大会実施の計画を練り、いよいよ実施。それが九月三十日。それにしても台風二十号接近、ついでないなあ。それで私は行かぬばならない。私は全天候型だ。二十九日新大阪より天の橋立行、高速バスに乗る。廿道、二、四〇〇円。その日は加悦青少年山の家に泊る。一泊二食三九〇〇円。明日はその昔、源頼光が鬼退治したとかいう、大江山を走るのだ。雨々、家に電話する。大阪方面もドシャブリの雨とのこと。そのうち台風は自決方面に上陸とのテレビニュースがあり、しめしめ、それならばこの辺は大したことがない。実施するか、どうか主催者はヤキモキしたが、実施するとの事。「本格的な山岳マラソン90年かや大江山登山マラソン大会との積

断崖があり、心がわくわくする。雨が止まないうちに、ハミミキロ、十時に、七、二十キロ、十時五分にスタートする。参加者四七六名。で、これにはなんじゅ、上りばかりのへんな山道だ。私は今まで、和泉山脈、六甲山、全山、比叡山、富士山、五合目コース等、登山マラソンに参加しておりすが、これ程変化のあるやららしい登山マラソンは始めてである。そのうち、後からスタートした七、ニキロの組に追いつかれる。景色も何も見えない。それでも私は頑張る。大江山の峰々を通過、今度は下りときた。スリッパすると泥だらけになる。宿泊した山の家の前を通過する時、泥だらけでは恰好が悪い。スリッパしないように細心の注意をする。その途端スリッパする。またスリッパ、前の人もやめている。私が笑えてくる。泥だらけになった。給水所が何ヶ所もあり、山の家の近くの給水所で泥だらけだ。恰好が悪い水をかけてくれ、というと腰から足まできれいにかけてくれる。山の家の前を通過。その時「あ、おじさん」と山の家の人達が声援して下さる。給食のバナナ差出してくれる「有難う」と。なまめ下りが延々セキも続く。イヤになた。でも転倒によるけがもなく、ゴールする。皆の声、雨の中、山岳マラソン、非常に楽しかった。来年もまた来る。雨男達の喝采である。



その二

十月十四日晴れと云うに、雨、降水確率一〇%から二〇%だったのに、朝五時半、ドシャブリの雨だ。それでも行かぬばならない。大阪城より天理市駅までの四二・五キロのウオーグ大会だ。これにはわけあり、当初Hさんと参加することになっておりました。また次ウオーグ大会の説明を行うとのことで、本来十四日は走ろう会の例会日であり、会員の皆様にはすまないが、この大会に参加することにしました。それら雨だ、罰かな。でも私は全天候型だ、傘をさす人、雨具を着る人、この事社長の世の中に、町の真中を雨の中を歩く。雨はなんじゅ、平気く、好き者二名が歩く。かの有名な暗峠に到着する。そこで休けい。昼食とする。世話を下さる役員の方、雨で大変でしょうと私達に話しかけてくる。「どうでもないですよ、暑くなくて調度よい。私達よりあなた方は大変でしょう。御世話になります。御苦労さんです」と。礼をのべている。雨男、雨女は、どこにでもおるものだなあと感じます。野や、瓜をかけたぐら丈夫な脚力と、自然を愛する豊かな心をもつ雨男、雨女達、快調なペースで奈良駅を通過



そして、天理市駅まで。午前九時スタート、私は午後五時一分(途中一時間昼食休けい)ゴールする。鶴橋の駅がド下の居酒屋にて、雨男一人乾杯する。

お知らせ

一、例会日について

いろいろな都合ありまして十月、十月は例会がありません。どうぞ各自で思いきり自主トレーニングを行って下さい。

二、第八回吉野川ロードレース参加について

い、これは十月例会に代わるものでありまして、会員の方、多数参加申込みなされておると思いますが、さて、参加方法ですが、熊取よりバスにて、またJR紀伊よりバスにて粉河へ、そして和歌山線五條へとの方法もありますが、会としては、十月四日、午前六時十六分JR新家駅乗車、砂川駅よりの方は午前六時十八分乗車、そして和歌山へ、和歌山より午前六時五十九分和歌山線乗車五條駅着、午前八時二十七分にて参加したらいと思ひます。よくくれお願ひします。

ゼッケン封筒を忘れないように、との事です。決して忘れないようにして下さい。

ロ、レースは二時間以内の完走出来る者となっております。スタートしてからトイレなんか

行っている間がありません(そんなバカ者が一人だけあるそうですが)トイレの数も少ないとの事で、ペースに注意して走して下さい。

ハ、尚、レース終了後、和歌山にて完走お祝

(また飲み事ですが)をいたしたいと思ひます。御用と御意ぎのない方は、そのことお含み願ひします。会費二千円程度で行いたいと思ひます。

一、篠山マラソン参加について

一年は早いものです。もう篠山マラソンです。会としては、大いなるマンネリで、もう五回も六回も参加している。篠山は、おれくもない。もう参加したくないという方がおられると思ひますが、これは泉南走ろう会恒例参加のマラソン大会ですので、都合のつく方は奮って参加しましょう。

参加受付は十月八日より二十四日となっておりますが、定員制のため早くメ切られてしまひますので、参加される方は十月八日申込書を送るようになしませう。(注意して下さい)

篠山マラソン大会事務局より案内書が届いていない方もおられると思ひますので、案内書を送付いたします。

尚、参加方法ですが、今まで電車にて参加していましたが、帰りの混雑が予

想されますので、往復バスを利用したいと思ひます。その事について五條マラソン大会の折に、打ち合わせいたしたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

